

**出展要項** 会期:2016年10月19日(水)~10月21日(金) 10:00~17:30

普通小間:間口3m×奥行3m/1小間

出展料金: 370,000円 (JIIMA維持会員特別料金/消費税別)  
440,000円 (一般/消費税別)

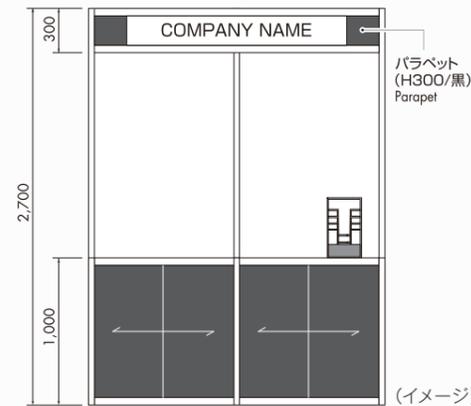
※出展料金はスペースのみ、小間装飾の費用は含まれません。

※簡便に出展可能な装飾のレンタルパッケージをご用意しております。

ターンキーブース:間口2m×奥行2m/小間  
出展料金: 300,000円 (消費税別)

出展料金に基礎装飾が含まれたお得なパッケージです。  
社名表記にロゴ、指定書体を希望される場合は有料となります。

- ・基礎装飾に含まれるもの  
バックパネル、サイドパネル パンチカーペット  
社名表示(角ゴシック)、照明、コンセント、展示台  
カタログスタンド、幹線工事(500W/電気使用料含む)



**eドキュメントJAPAN  
スポンサードセミナー 協賛料金**

■eドキュメントJAPAN 2016 出展社

120名会場	1枠(40分)	300,000円 (JIIMA維持会員) 500,000円 (一般企業)
50名会場	1枠(40分)	200,000円 (JIIMA維持会員) 300,000円 (一般企業)

・JIIMA維持会員で「eドキュメントJAPAN」に出展していない場合のセミナー協賛料金

120名会場	1枠(40分)	500,000円
50名会場	1枠(40分)	300,000円

※上記料金は税別です。別途、消費税が加算されます。  
※セミナー会場の定員/協賛料金は変更になる場合があります。

JIIMA維持会員の出展社がセミナーを協賛した場合の料金例

- ・1小間出展 50名会場  
370,000円(1小間) + 200,000円(セミナー50名枠) = 570,000円 (税別)
- ・4小間出展+120名会場  
1,480,000円(4小間) + 300,000円(セミナー120名枠) = 1,780,000円(税別)

**お問い合わせ先**

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-1-3 和光ビル7F  
TEL:03-5821-7351 FAX:03-5821-7354 E-mail: e-document@jiima.or.jp

株式会社日産社 (JIIMA 専任代理店)  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-17 ASK日本橋ビル  
TEL:03-5652-8688 FAX:03-5652-8690 E-mail: info@nissansha.co.jp

日経BP社 eドキュメントJAPAN事務局  
〒108-8646 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー  
TEL:03-6811-8083 FAX:03-5421-9170 E-mail: itevents@nikkeibp.co.jp

eDoc15-001-9000

**eドキュメントJAPAN  
2016** 54th 文書情報マネジメントショウ

2016.10.19wed-21fri 10:00-17:30

加速する電子文書社会の  
文書情報マネジメント

- 会場/東京ビッグサイト 東展示ホール
- 主催/公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会 ■共催/日経BP社 ■併催/eドキュメント フォーラム
- 同時開催/ITpro EXPO 2016、Cloud Days 2016、ビッグデータEXPO 2016、モバイル&ウェアラブル2016、セキュリティ&ガバナンス2016、IoT Japan 2016、FACTORY2016

## ごあいさつ

昨年は税制改正大綱において、税務関係書類のスキャナ保存について大幅な規制緩和が実現することとなりました。また、今年1月にはマイナンバー制度がスタートしました。これらは、業界にとっては新しいニーズの創出が期待でき、併せて企業活動の効率化やコストダウン、事業継続、コンプライアンス、情報共有など多くの課題に対応する文書情報マネジメントの構築が生産性の高い、安心して豊かな電子文書社会を実現するものと期待が高まっています。

今年、第54回目の開催となるeドキュメントJAPAN2016は、情報の入力から、保管、保存、配布、廃却までの一連の文書情報マネジメント機材やシステムまでの幅広い展示と、その活用事例やナレッジを併設したフォーラムでご説明し、より具体的にご理解いただけるよう企画しています。

文書情報が増大し、その管理と記録を残す重層性がますます高まっている今日、最新のソリューションを体験いただく場として、より多くの企業や団体の皆様のご参加をお待ちしております。



公益社団法人日本文書情報マネジメント協会  
理事長 **高橋 通彦**

## 出展対象製品・サービス

### ■ 文書管理、税務関連

ECM (統合文書情報マネジメント)  
ドキュメントファイリングシステム  
e-文書法関連システム・サービス  
電子帳票関連システム  
マイナンバー関連システム  
電子契約関連システム

### ■ データ保存関連

記録メディア・大規模ストレージ  
デジタル-マイクロ・アーカイブシステム  
イメージングハードウェア/ソフトウェア  
情報保管・検索・配送サービス  
情報セキュリティ関連  
情報セキュリティシステム  
その他  
オンデマンドプリンティング関連  
デジタル書籍関連

### ■ システム関連

クラウドシステム  
ビッグデータソリューション  
OCR・イメージエントリーシステム  
デジタル複合機

### ■ その他

など

## 2015年出展社

- アマノビジネスソリューションズ
- アンテナハウス
- 伊藤忠テクノソリューションズ
- インテリジェントウィルパワー
- インフォコム
- キヤノン電子
- コニカミノルタビジネスソリューションズ
- ジムコ
- ナカシャクリエイト
- 日本クラウドファイリング
- ハイパーギア
- ハツコエレクトロニクス
- PFU
- 日立ソリューションズ
- 富士ゼロックス

## eドキュメントフォーラム(セミナー)

「基調講演」「特別講演」「テーマセミナー/ナレッジセミナー」「スポンサードセミナー」で構成

「eドキュメントJAPAN 2016」では「基調講演」「特別講演」「テーマセミナー/ナレッジセミナー」を主催者が企画をし、マネジメントから専門テーマまで様々なセミナーを開催することで展示会の来場促進を図ります。

### 「基調講演」「特別講演」

ITとドキュメントマネジメントの分野に関する最新の話題を中心に、ビジネスに必要な情報を提供します。

### 「テーマセミナー/ナレッジセミナー」

文書情報の電子化に関する専門セミナーである「テーマセミナー」と文書情報管理を仕事として取り組む方を対象にした有料の「ナレッジセミナー」で構成します。

### 「スポンサードセミナー」

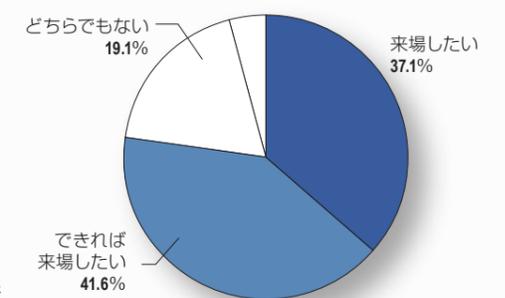
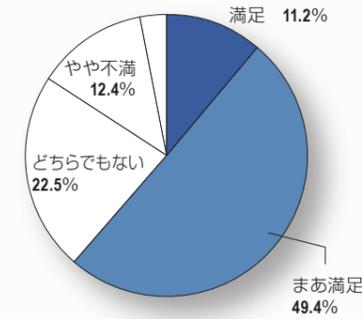
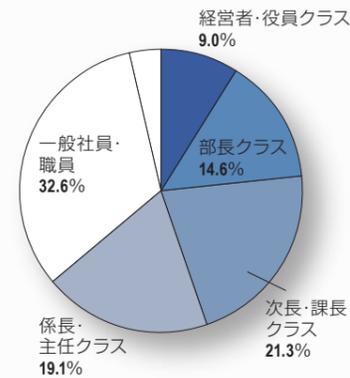
「eドキュメントJAPAN 2016」の出展企業様が自社の製品・サービスを紹介するセミナー枠です。セミナー枠は有料となります。

※スポンサードセミナーの協賛料金は裏面参照

## 2015来場者プロフィール

●来場者の5割近くが決定権者 ●6割以上の来場者が展示会に「満足」「まあ満足」と回答

●8割近くが「eドキュメントJAPAN2016」へ来場したいと回答



### ●来場者の声

- ・勉強になりました。ありがとうございました(情報処理・情報サービス/販売・営業)。
- ・電子帳簿保存法の対応を検討中で、国税庁のセミナーをききたくて参加しました。展示場各ブースでデモを見ることができて、導入が必要なシステムを具体的にイメージできるようになり、大変勉強になりました(建設・不動産/管理・事務部門)。
- ・情報収集の目的で参加したが、デモンストレーションやセミナー参加により価値ある情報を取得することができた(医療・化学・薬品メーカー/管理・事務部門)。
- ・タイムリーに目で実感することができ、大変有意義でした。ありがとうございました(貿易・商社・販売/販売・営業)。
- ・経理担当者の立場では、開催時期は月中にしてほしい(貿易・商社・販売/管理・事務部門)。
- ・今後も最新情報をフォローした展示会を行ってほしい(物流・流通/管理・事務部門)。
- ・電子文書保存というよりクラウド、モバイル関係が目についた(物流・流通/管理・事務部門)。

## プロモーション計画

開催までのスケジュール(予定)

2016年

6月24日

出展申込締切

7月中旬

出展社説明会

9月上旬~

来場者向け公式WebサイトOPEN  
雑誌広告  
ダイレクトメール  
Webサイト/E-DM

2016年  
10月19日~10月21日  
開催

### 雑誌広告

日経BP社発行の専門誌を中心に来場促進の広告を掲載し、経営者層、技術者層へ広く告知を行います。



### ダイレクトメール

展示会過去来場者、JIIMA会員関連団体、文書情報管理士に加え、日経BP社専門誌読者などに開催告知無料招待DMを送付します。また出展社の皆様にも無料招待DMを提供し貴社顧客の来場・商談へつなげます。主催者、出展社から合計で約15万通を送付し大規模動員を目指します。

### Webサイト/eメール

JIIMAメルマガ登録ユーザー向け集客に加え、決定権を持つビジネスマンが中核読者の「nikkei BNet」やIT技術者を中心とした「ITpro」ほか、日経BP社が運営するWebサイトのバナーやテキスト広告、e-DMやメールマガジンの5行広告などを用いて、幅広く集客いたします。

eドキュメントJAPAN 2016 [54th 文書情報マネジメントショー]

来場者向け公式サイト  
9月上旬オープン(予定)



- ◎展示会 入場事前登録
- ◎フォーラム受講申込 登録
- ◎展示会の最新情報